

凡 例

洪水浸水想定区域

- 浸水深0.3m未満
- 浸水深0.3m以上0.5m未満
- 浸水深0.5m以上1.0m未満
- 浸水深1.0m以上3.0m未満
- 浸水深3.0m以上5.0m未満
- 浸水深5.0m以上10.0m未満
- 浸水深10.0m以上20.0m未満
(国土交通省の資料より)

家屋倒壊等氾濫想定区域

- 「氾濫流」による家屋倒壊等
- 「河岸の侵食」による家屋倒壊等
(国土交通省の資料より)

土砂災害警戒区域・特別警戒区域

- 特別警戒区域（土石流）
- 特別警戒区域（急傾斜地の崩壊）
- 警戒区域（土石流）
- 警戒区域（急傾斜地の崩壊）
(熊本県の資料より)

防災関連情報

- 指定緊急避難場所 指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 町役場 消防署
- 消防団詰所(※一部暫定位置があります)
- 警察署・駐在所
- 水防倉庫 H ヘリポート
- その他の施設等
- 市町村境 地区境
- 高速道路 国道
- 県道 広域農道

0 1:7,500 300m

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平29 情使、第592号)

洪水浸水想定区域について

●洪水浸水想定区域について

緑川水系緑川、御船川(国管理区間)、加勢川、浜戸川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、「想定し得る最大規模の降雨」(緑川流域の12時間総雨量595mm)に伴う洪水により、河川が氾濫した場合に想定される「浸水する範囲(浸水域)」と「浸水の深さ(浸水深)」を示しています。(平成29年 国土交通省九州地方整備局熊本河川国道事務所作成)

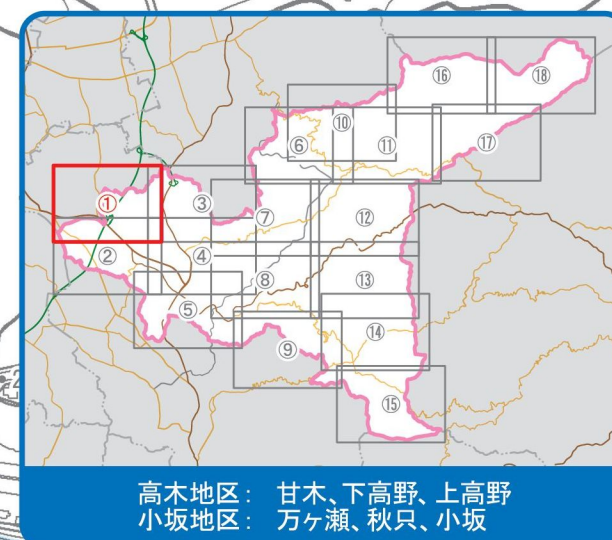
●家屋倒壊等氾濫想定区域について

洪水浸水想定区域作成におけるシミュレーションをもとに、「家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域」を示したものです。(平成29年 国土交通省九州地方整備局熊本河川国道事務所作成)

- 「氾濫流」による家屋倒壊等：堤防決壊に伴う激しい流れによる木造家屋の流出、倒壊の危険がある区域
- 「河岸の侵食」による家屋倒壊等：洪水流による河岸侵食に伴う木造家屋の流出の危険がある区域

土砂災害警戒区域・特別警戒区域について

熊本県が告示した「急傾斜地の崩壊」、「土石流」、「地すべり」の土砂災害警戒区域・特別警戒区域を示しています。(平成30年3月時点)



高木地区：甘木、下高野、上高野
小坂地区：万ヶ瀬、秋只、小坂

